

根面が露出した口腔内に
おすすめの う蝕予防ハミガキ

Check-Up
rootcare α

2024年
10月21日
改良新発売



NaF

フッ素高滞留処方

NaF 1450ppmF

う蝕予防

CPC

歯肉炎予防

知覚過敏症状の抑制

KNO₃



3分でわかる
製品紹介動画



これからは、**根面**のリスクを

根面ケアに
必要なこと

う蝕予防

NaF

露出象牙質の
コーティング

PCA

コーティング剤

知覚過敏
症状の抑制

KNO₃

歯肉炎予防

CPC

やさしく
ブラッシング
できること

研磨剤無配合

象牙質にもやさしいジェルタイプ

クリアブルーのジェル

高齢者にも見やすい

低発泡、低香味

丁寧なブラッシングができ、少量洗口が可能



う蝕予防

NaF

フッ素高滞留処方 (フッ化ナトリウム)



イメージ図

脱灰を抑制し、再石灰化を促進することで、う蝕リスクを低減します。

フッ化物高濃度配合 (NaF 1450ppmF)、エナメル質と象牙質のう蝕を予防します。

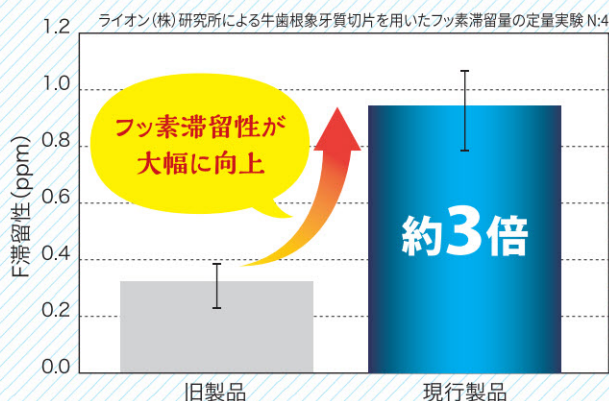
独自のフッ素高滞留処方

改良
Point

新成分

- 塩化カルシウム 安定剤
- 無水ピロリン酸ナトリウム 清掃助剤

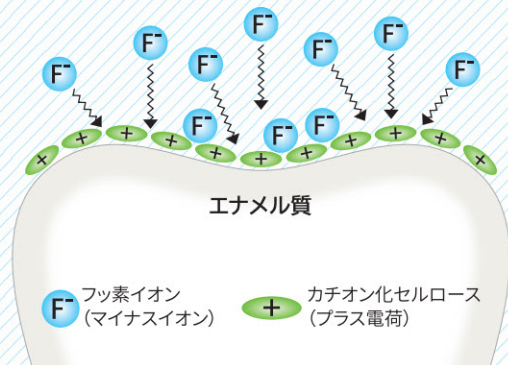
■ 根面象牙質へのフッ素滞留性



新成分配合により、
フッ素滞留性が大幅に向上します。

既存成分

- カチオン化セルロース コーティング剤
(ヒドロキシエチルセルロースジメチルジアリルアンモニウムクロリド)



イメージ図

プラス電荷をもつカチオン化セルロースが、マイナスのフッ素イオンを静電作用により歯面に引きつけます。

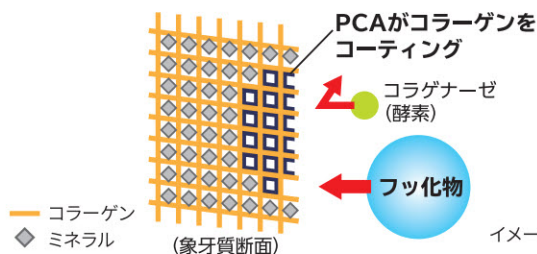
PCA

コーティング剤

(ピロリドンカルボン酸)



PCAが露出した象牙質表面のコラーゲンをコーティング。
さらに、フッ素を長く留めます。



イメージ図

が重要です。

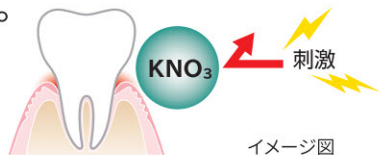
Check-Up
rootcare α

知覚過敏症状の抑制

KNO₃

刺激伝達抑制 (硝酸カリウム)

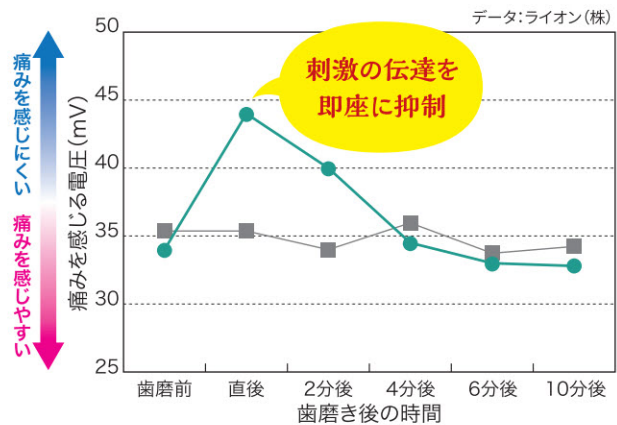
刺激の伝達を即座に抑え、
ブラッシング時のしみる痛みを和らげます。



イメージ図

知覚過敏を発症すると、ブラッシングがおろそかになり、う蝕や歯周病のリスクも高まります。
“しみる”症状を防いで、丁寧なブラッシングをサポートします。

■ 電気歯髄診断器による刺激閾値の測定



● 硝酸カリウム配合歯磨剤
■ 硝酸カリウム未配合歯磨剤

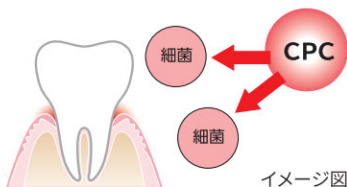
方法: 歯磨剤使用前後に、知覚過敏部位に電氣的刺激を与え、痛みを感じる電圧を測定
・被験歯 知覚過敏症者7名13歯
・使用機器 電気歯髄診断器
・刺激閾値 刺激を感じる下限電圧

歯肉炎予防

CPC

殺菌効果 (塩化セチルピリジニウム)

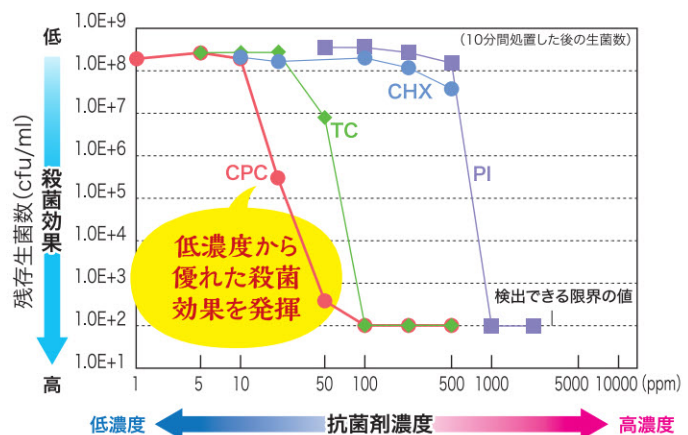
口腔内の浮遊菌を殺菌し、
歯肉炎・口臭を予防します。



イメージ図

ライオン(株) 研究所にて、CPCが低濃度から高い殺菌力を発揮することを確認しました。

■ 浮遊性A.viscosusに対する各種抗菌剤の殺菌活性



● 塩化セチルピリジニウム(CPC)
◆ トリクロサン(TC)
■ グルコン酸クロルヘキシジン(CHX)
■ ポビドンヨード(PI)

森嶋ほか: 第53回日本口腔衛生学会総会発表(口腔衛生会誌, 54(4): 437, 2004) データより改変